

報道関係各位

件 名 飯能市自由テーマ型民間提案制度【ガイドライン】の策定 及び飯能市包括施設管理業務に係る民間提案制度による 公募の実施について

本市では、民間事業者の自由な発想やノウハウを市政運営に活かすため、「飯能市自由テーマ型民間提案制度【ガイドライン】」を策定しました。あわせて、このガイドラインに基づく具体的な取組として、「飯能市包括施設管理業務に係る民間提案制度」による公募を開始します。

1 ガイドライン策定の趣旨

本市では、これまで「飯能市市有資産に関する民間事業者提案制度ガイドライン」に基づき、官民連携・民間活力の導入を推進してきました。

一方で、提案にあたっての資料作成や詳細検討の負担が大きく、民間事業者にとって参画のハードルが高い面がありました。

このため、令和 7 年 10 月に策定した「飯能市と民間事業者との公民連携の基本方針」を踏まえ、民間事業者がより参画しやすく、自由度の高い有益な提案を幅広く受け付けるための新たな仕組みとして、「飯能市自由テーマ型民間提案制度【ガイドライン】」を策定しました。

2 ガイドラインの概要

本ガイドラインは、市が行う事業及び市が所有する資産等について、民間事業者からの自由な発想による提案を幅広く受け付けるための基本的な考え方や手続を整理したものです。

従来の制度が主として市有資産の活用を対象としていたのに対し、本ガイドラインでは、対象を市有資産に限らず、市が行う事業全般へと広げるとともに、提案時に求める資料や手続を整理し、民間事業者がより参画しやすい制度としています。

主なポイント

- ・市有資産に限らず、市が行う事業全般を対象に自由な提案の受付
- ・民間事業者の負担軽減を意識し、参画しやすい制度へ見直し

- ・民間事業者のノウハウなどの知的財産の保護に配慮

3 飯能市包括施設管理業務に係る民間提案制度の公募開始

今回策定したガイドラインに基づく具体的な案件として、「飯能市包括施設管理業務に係る民間提案制度」による公募を開始します。

本制度は、市役所本庁舎ほか80施設を対象に、保守点検や維持管理等を包括的にマネジメントする包括施設管理業務の導入を図るとともに、これに付随する民間提案をあわせて募集するものです。

公募の概要

提案内容：

A 提案 包括施設管理業務に関する提案

（保守点検、法定点検・法定検査、維持管理、修繕対応、施設情報管理、マネジメント体制等）

B 提案 包括施設管理業務に付随する任意提案

（例：光熱水費削減、ESCO、電力一括契約、広告、ネーミングライツ、駐車場活用、未利用資産活用、DX 等）

業務開始予定：令和9年4月

4 本制度の特徴

（1）包括施設管理と付加価値提案を一体的に実施

施設の維持管理業務を包括的にマネジメントする提案と、それに付随する付加価値提案を一体的に募集します。

（2）付加価値提案を重視

包括施設管理業務の実施能力を基本としつつ、B 提案による財政的效果や市民サービス向上効果などを総合的に評価します。

（3）事業者間のマッチングを支援

包括施設管理の実績を有する事業者と、ESCO、広告、ネーミングライツ、駐車場活用、DX 等の専門性を有する事業者等との連携を促進するため、事業者間のマッチングを支援します。これにより、多様な知見やノウハウを組み合わせた提案の創出を目指します。

（4）持続可能な公共施設マネジメントの推進

施設管理の効率化だけでなく、予防保全への転換、財政負担の軽減、新たな財源の確保など、将来にわたり持続可能な公共施設マネジメントにつなげます。

5 今後のスケジュール（予定）

自由テーマ型民間提案制度【ガイドライン】

令和8年7月 公表

包括施設管理業務に係る民間提案制度

令和8年7月 公募開始

令和8年7月～8月 参加表明・質問受付、マッチング支援

令和8年8月～9月 提案書受付

令和8年9月下旬 審査

令和8年10月上旬 審査結果の公表

令和8年10月～令和9年3月 詳細協議

令和9年4月1日 業務開始

6 実施要領等の公表

飯能市自由テーマ型民間提案制度ガイドライン及び、飯能市包括施設管理業務に係る民間提案制度の実施要領等の詳細は、飯能市ホームページに掲載します。

担当者	資産経営課
	課長 白須 靖之
連絡先	Tel042-978-5027